



HOME > What's Studie > MEDIA MIX > Photo Contest > 2009年

What's Studie

Studieのコンセプトや
取組みなどをご紹介します

CONCEPT

TDMMC
Tuning
Dressup
Maintenance
Motorsport

MEDIA MIX

Magazine
Photograph
Youtube

EVENT

BMW Familie!
Familie! Westen
Car Show
Circuit
スタミ。
ミチノクオフライン
こら〜れ

ARCHIVE

ARCHIVES

Studie Photo Contest 2009



tknさん

Title: シルバーのボディ

物質文明に生まれたボクたちにとって、モノの触感というのはとても刺激的で、五感を揺さぶるものです。例えば、触れるとサビが舞うような感触、ザラついた冷たい路面の手触り、そして物質と物質の境界線をことさら明確にするBMWの鋼（はがね）。この作品は、「二次元の表現&モニターの透過光」というシバリを超えて、物質の質感をtknさんの感性を通して再提示しているところに感動しました。大げさに言えば、人間（の感性）ってスゴいなあ〜という感じです。

[Studie Style編集長 NAKAMURA BUNTA]

Studie Photo Contest 2009
募集期間：2009年2月5日～2月28日
テーマ：Colors in Studie Life
応募総数：203点



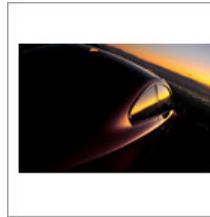
3回目ともなるとさすがに皆さん試行錯誤で、さらにレベルアップして色々な作品を見ることができました。しかしお題の「Color」にアタマを悩ませているヒトの多いこと……。何せ、ボディカラーが白・黒・銀ってのが、最近のトレンドですからね。それを逆手に取った作品に、目を引かれたような気がします。工夫次第で「記録」が「作品」になります。レンズをあえて1本だけ持って行くってのもいいかもしれませんね。縛りがあると、考えますから。



皆さん、レベル高すぎです！！！！初めて投稿された作品をズラリッと拝見したとき、椅子から転げ落ちそうになりましたよ！！入賞作品はスタディスタイルに掲載ってどうでしょうか>Bobさん！それくらい素晴らしいクオリティです！



今回は前回に引き続きテーマが難しかったことと思いますが皆さんの渾身の作品はクオリティが高く写真に携わる者として大変嬉しく思います。Colorsと言うテーマに対してMonochromeでの応募がいくつかあったのは残念でしたが、皆さんからのColorsな作品はあまりにヴィヴィッドで、そしてウェットに富んでいて審査していて楽しかったです。また来年、皆さんからの作品を楽しみにしたいと思います。



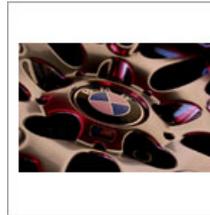
準優勝★★★★★★★★

きゃんぞーさん

Title: Angelic Wing

美しい空を写し込んだ特徴のあるクーペボディ。ウエストラインとループラインの優しい曲線が、夕景をさらに際立たせています。これから暗く落ちていくワインディングをひとり攻めるのか、それとも麓へ向かうのでしょうか。

[afimp 副編集長 KUMASAKI KEISUKE]



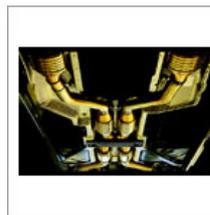
第3位★★★★★★★★

hideさん

Title: ピンクな、

この妖艶なライティングがホイルのカラーと相成って質感をよりリアリティに描写している。無駄な写り込みが無く、見慣れたホイルデザインを幾何学的図形にすら見せるフレーミングはお見事！ずっと見ていると何故かこのホイルから鼓動が聞こえて来るんじゃないかと錯覚すら覚える。

[フォトグラファー SHIMAZAKI TOMOHITO]



第4位★★★★★★★★

ken5さん

Title: Melody.V8

フロア下という普段目にしないトコロに眼をつけた面白い写真ですね。「黄金色の管楽器」とは言い得て妙。ご自分のイメージを見事に表現された一枚だと思います。イグニッションボタンを押す時、どんな音色を奏するのでしょうか？

[フォトグラファー TAMURA WATARU]



第5位★★★★★★

Jun@R53さん

Title: Gold Ring

このテールエンドの艶っぽさに一目惚れ。チタンカラーが奏でる不思議な色合いとディテールの描写が絶妙で、奥深い色再現になぜか水々しさを感じた。フレーミングが難しいローアングルでの撮影を見事に撮りまとめているのに好感が持てた。

[フォトグラファー SHIMAZAKI TOMOHITO]



第6位★★★★★

inomata@Studie AG.さん

Title: only one bodyline

----- (〇)。以上、コメント終了です！言葉なんていりません！こういう写真を撮る人はいたい光が見えている方で、モデルを撮っているプロカメラマンにおまけするタイプ。ところがこの写真、そんな光が見える系の方が計算づくで撮ったというより、それとは違う、天然系の香りがプンプンッします。分かりやすく言いますと天才肌系の方の作品です(´・`;) こういう場で自覚なく才能を発揮してしまうあたり、フロントとしてはどうかと心配になります(爆)。

[Studie Style編集長 NAKAMURA BUNTA]



第7位★★★★

Mr.テニスさん

Title: 怪しげに・・・

明らかに普通の3シリーズと違う流麗な膨らみを見せるフェンダーライン。強い光を当てる事により非常にシャープな印象を与える作品です。印象的なボディカラーの光と陰。エンブレムの輝きがアクセントになり写真を引き締めていますね。

[フォトグラファー TAMURA WATARU]



今回初めてフォトコンの審査をさせて頂きましたが、皆さんの BMWへの愛に圧倒された思いです。しかも「色」という難しいテーマに挑んだ力作ばかり。実はこの「テーマ」というのが写真を撮る上でケッコウ重要な事なのです。ファインダーを通して「自分は何を魅せたいのか?」。頭の片隅にそんな意識を引っ掛けておくと仕上がりが違ってくるハズ。そんな思いでドンドンシャッターを切ってくださいね!



皆さん頑張っているなー! 思い入れたっぶりの作品ばかりでした。何時かですね、応募して頂いた皆さんの写真を全部使って大きな一枚の画に出来たらいいな。何て思っています。沢山のご応募に感謝、皆さんありがとう!と、言っている間にも桜が咲きそうな季節ですから、皆さん次の作品の事で頭が一杯かもしれませんね。横浜もそろそろ開花しそうです! 三ツ沢公園の桜をバックに駆け抜けるBMW! 僕も次回作品に向けて頑張ります。



Studie [スタディ]

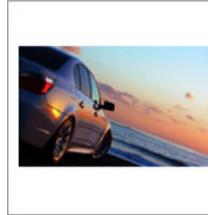
第8位★★★

TSUKUさん

Title : my only rainbow.

ボディではなく、風景でもなく、洗車のシャワールのプリズムが描き出した虹を見事に捉えています。シュニツァーの商業フォトとして使ってもよさそうな作品です。テーマの解釈が上手く行きましたね。

[afimp 副編集長 KUMASAKI KEISUKE]



第9位★★

sweetsさん

Title : Magic in evening

構図と光彩。弊社の商業フォトに使用したいくらいです。(あは契約しますか?) またE60ボディのボリュームゾーンをピカッと光らせる所なんか、とてもクルマのラインを良く読んでいるな~と思います。

[Studie Style Editorial Adviser SHOJI KAORU]



第10位★

ポリさん

Title : MIDNIGHT BLUE

大胆な構図! コーユーの大好きです。自分と、同じ趣味趣向の人が見ればちゃんと何を写したのか解る。マイBMWの"ココ、この面と曲線がいいんだよね~"と。僕はこの写真を見てTRON (映画)を思い出しました。

[Studie Style Editorial Adviser SHOJI KAORU]